

大人も子どもも大集合！身近な自然で遊びましょう！



第11回

と き が わ 川 で 川 遊 び

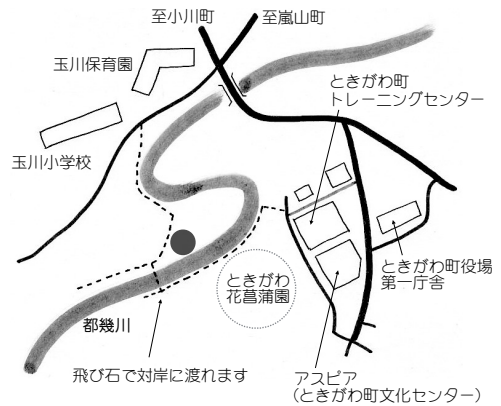
in と き が わ 町 (埼玉県比企郡)

2015年 8月1日(土)

午前 9時~正午

受付開始：8時40分

集合場所：ときがわ花菖蒲園対岸の河原
(ときがわ町玉川)



ときがわ町には、自然がいっぱい。そこは、とっておきの遊びの空間。

夏の都幾川で、水辺の生きものを探して調べ、ミニ水族館を作ったり、川にプカプカ浮いて流れてみたり、お気に入りの川遊びを楽しみながら、身近な自然と友達になりましょう。カヌー体験も予定しています。



■遊びの用意と持ち物 (→裏面を必ずごらんください)

★かかとがしっかりと固定でき、脱げにくく、サイズの合った靴、またはスポーツサンダルなど

- ・水にぬれてもよい服装、着替え、帽子(日よけ等)、飲み物、虫除よけ等
- ・あれば、楽しく便利な川遊びの道具

■子どもには、ライフジャケットを着用していただきます(貸出しあり)

■参加費無料・申し込み不要

■小学3年生以下は、安全の為、保護者同伴でお願いします

■雨天または晴天でも、川が増水している場合等は中止とします

子ども見守り・魚捕り
ボランティア 募集 !!!

問い合わせ先：もりんど事務局 (山本悦男方) ☎(0493)65-2152 (当日のみ 090-4835-3865)

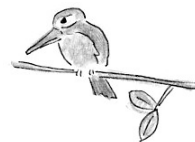
もりんどは、ときがわ町の里山を中心とした自然や文化を次世代へ引き継ぐために、様々な活動を行い、人と自然の調和できる心豊かなときがわ町の発展をめざすNPO(民間非営利団体)です。

主催：もりんど

協力：コスモス・都幾川遊歩道の会・比企の川づくり協議会・NPO法人 荒川流域ネットワーク



“都幾川で川遊び in ときがわ町”に参加する前に



川の水はいつも流れています。岩や石やコンクリートや草、深い所や浅い所と川の中や周りは複雑です。川の中には、危険もたくさんひそんでいます。危険を避け、楽しく遊ぶには、それなりの準備と体調を整えて出かけましょう。（下記を準備の参考にしてください）

会場の都幾川は、どんなところ？

上～中流域の蛇行部分です。深い部分もあり、水温も低く、流れもあります。

川原は場所により、手のひら大の砂れきだったり、アシなどの草もしげっています。



服装

- 綿よりもナイロンなど化学繊維でできた服が、乾きやすく、水の中でも動きやすい。
- 川原にしげった草、虫さされ、ケガ防止の観点から長ズボン、長袖が望ましい。



帽子

- 日差しの強い時は必ず着用

ライフジャケット

- 突然水深が深くなることもあるので、ライフジャケット着用がより安全。もしもの場合に備え必ず着用し、ファスナーやベルトをきちんと締める。すそヒモはしっかりと固定する。

* 貸出し用を用意しています *

靴

- 川底の石は、不安定で滑ったり、つまずいたりしやすく、とても危険なので、かかとがしっかりと固定でき、脱げにくく、サイズの合ったものを選ぶ。つま先やかかとが覆われている方が良い。
(例：濡れてもよい運動靴、スポーツサンダルなど)
- スポーツサンダルなどの中に靴下をはくことで、つま先やかかとを覆う代用にもなる。
- ヒモのない運動靴が一番安全。ヒモの運動靴は、水の中でヒモが石などに引っかかる危険がある。
- ビーチサンダル、長靴、かかとの高い靴、裸足などはとても危険。
- [クロックス]は、かかとがあっても足にフィットしていない場合があるので止めたほうが良い。

その他

- 日焼け止め：日差しが強い時に使用。
- 水筒：暑い日は、こまめに水分補給を行う。
- 水中メガネ、シュノーケル、箱メガネ、魚捕り網などの道具があると楽める。(貸出し用あり)

